

全海軍省六等出仕
傳達
全
藏櫻少書記官陸軍
海軍省七等出仕
東京府神田區長
判事
全
賀賜單光旭日章
一日分
九日分
一日分
二日分

武功ニ鳥ルニ商功ヲ以テセントテ商賣ニ工業ニ苟モ殖産ノ道トアレハ聞テ試ミアルハナシ知テ行ヘザルハナシ其活潑急進ニテ性を人ノ耳目ナ驚カス者多キハ衣食ニ迫ラレタルガ爲ニ非ズ祖先以來政事ニ兵事ニ人後ニ豊裕ニ

セノニシテ仮令ヒ何事ヲ執ルモ到底其下ニ居ル可キノ理
ナシ苦役苦中自タラ精神ノ快樂ヲ存シテ次第邁々吉ハ
士族固有ノ美ヲ失ハズシテ他年一日間工殖産ノ功名ニ於
テモ他ナ壓倒スルノ成跡ヲ見ル可キヤ又疑ナ容レザルナ

ヲザルノ教ニ育セラレテ此社會ノ大變革ニ遭遇スルモ其進取ノ氣象目カラ禁スルヲ得ザルノ一証トシテ見ル可シ左レハ其進取ヘ貧賤ニ盛々タルコ非ズ富貴功名ニ汲々シルモノニシテ即ナ士族ノ士族タル所ナレハ如何セソ商賣工業ハ政事兵事ニ異ナリ數百千年來ノ慣行モアルコナレ

リ近日コレヲ聞ク參州ノ舊某藩士族ハ生産談話會ナルモノヲ國結シテ陸軍砲臺コ用ル煉化石ノ製造ニ從事シ其力役ノ性質ヘ固ヨリ尋常役丁ノ事ニシテ所賄賤賤ナレニ舊藩士ノ男女老幼ヲ問ハズ終日土ヲ搬キ況テ煉リ煉化チ運ビ又コレヲ觀フル等各体力ノアラン限リ役役シテ日一

ハ仮令ヒ士族ノ氣力才能アルモ舊來ノ商工輩ト容易ニ鎌
チ争フチ得ズ或ハ其公明正大ノ氣風正ニ政事兵事ニ適ス
ル所ノモノガ恰セ今ノ商賈工業ニ適セザルノ寫味モアリ
テ十中ノ七八皆失敗セザルハナシ以テ今ノ參状一至ソノ

定リタル賃錢ヲ取ルコト毫モ他所ノ工場ニ異ナラズ唯コノ
製造所ニ固有ナルハ會長即ナ日高頭モ士族ナレハ横面方
モ差圖方モ士族ニシテ所中常ニ禮儀ヲ正シ舊時時代ノ格
式コソ論ゼザレモ言語懲罰ノ祭全フ士兵ノ習風ト序ノア

「ナリ
然リト雖モ今コノ慘状ヲ見テ直ニ之ヲ救ハントスルモ固ヨリ時勢ノ許サムル所ナレハ唯其自力自活ノ道ヲ得セシ

荀ニモ下郎社會ノ舉動ヲ許サズ、顏面日ニ晒フサレテ墨ノ如ク乱髪風ニ吹カレテ蓬ノ如クナルモ何々家ノ主人ナリ、手足泥ニ汚レテ粗布僅ニ身ヲ被フモ與方ナリ又令綱

ムルノ外手段アル可ラズト雖也此手段ナ施スニ當リ特ニ
注意ス可キハ士族ナシテ仮令ヒ力役自活ノ業ニ服スルモ
其身自カラ賤業ニ墮落シタルノ思ナ爲サシメザルノ一事
ニ在リ蓋シ此種族ノ凶事ナ察スルニ敢テ苦役ノ苦ナ苦ト

ナリ又コレニ加ルニ少年子女ノ如キハ力役ノ餘暇ニ些少
ノ教育ヲ授ヘノ法モ設ケタリ實ニ此國結士族ノ如キハ苦
役苦中ニ精神ノ快樂ヲ享ルモノニシテ實際ノ事業モ自カ
ラ之ガ爲ニ進歩シテ退カズ、尋常役丁ノ右ニ出ルヲ萬々

スルコハ非ズシテ賤業ノ賤チ賤トスルノミ苦役ノ苦ハ唯
肉体ヲ犯スノミナレニ賤業ノ賤ヘ精神ニ感スルモノコシ
テ其輕重固ヨリ同日ノ論ニ非ズ廢潘以後士族ガ貧窶ニ追
テ自殺ノアリトノ活ハ生々所聞共七二モ見レ所アレガ哉

ニシテ生計ノ道モ稍ヤ緒ニ就キ前述ノ留少ナカラザルノ勢ニシテ近傍ノ諸舊藩ニテモ漸々此法ニ倣ヒ尾州邊又一團結ノ企アリト云フ方今士族授産ノ法ナ論ズル者甚タ多シ其法或ヘ資金ヲ貰スモノモアラン、又與ルモノモアラ

輩ノ察スル所ニテハ此士族貧ヘ則チ貧ナラント雖ニ其死ヲ決スルヤ必シ也糊口ノ策ノ監朱アタルコハ非ズ耻ナ忍ビ醜ニ堪ヘ唾セラル、モ蹴ラル、モ恬トシテ意ニ介セ

ソ、土地ヲ授ケテ耕作獎勵ノ業一就カシメ、工場ヲ開テ產物ヲ製造セシムル等何レモ皆力役ノ事ニシテ我輩ノ業リ賛成スル所ナレニ有形實物ノ補助ヲ與フルヨ兼テ無形

ザル「彼ノ所謂世襲ノ下郎ト同様ナランモノト覺悟シタラハ尙一線ノ活路ハアル可ヤニ其然ラザルヘ何アヤ一片ノ精神其苦痛ニ堪サレバナリ魔耻心ノ類歎ナル死ニ頬シ

ノ精神ヲ慰ルノ工夫アラノハ斯望一堪ヘザム所ナリ
○御遠乗　聖上ハ千葉縣下下總國翼間崎の臺近傍ヘ御
其後二度ハ之に上り御詔勅也官吏大見事之ニ三月一日行幸王之土

テ精神病ナルチ得サルモノト云フ所レ我聲ハ斯ル新地ナ聞テ毎ニ長惆ノ情ニ堪ヘズ現ニシ机ニ對シテ此事ヲ此紙上コ草スルコモ涙落テ紙ヲ濕ヌテ知ラザルナリ世上必ス我輩ト感テ同フスル人モアフシ左レバ今士族ニ生計ノ道ナ

○御審反　来る廿八日は皇后宮の御審反を付依側裏大
遠秉を著せられ同席聽旨 天聾として連日有事在りせ
るゝも付右御道筋御地下充分として本日侍従二名並に
御底謀官吏を出張せしめられたり

授ケントシテ之ニ苦役ヲ與ルハ可ナリト雖ニ其苦役ヲ幾
フニ社會上流ノ体面ナ以アスルハ極メテ堅要ノ事ナリト
信ズ其法他コアラズ服役中モ士族固有ノ風ヲ存シテ官
語應對ノ趣ナ改メザルコナリ、舊藩時代ノ禮節廉耻ヲ壞

○北白川宮 同宮ふは昨日午後四時より各族の御恩所を同邸へ招請ありて御宴と開かれたり

○土方内務大輔 同大輔中興節氣類の御用は重々土本益

ラザル「ナリ、家ニ在アハ夫婦親子相互ノ稱呼ナ舊ノ如
ク守ル「ナリ、祖先ノ忌日祭ルニ銭ナキモ其日ヲ忘レサ
ル」ナリ、子弟ノ教育意ノ趣クナラザルモ學不可キノ遺
理チ說ク「ナリ、其他枚琴ニ達アラズ苟々是等ノ趣意ニ

衛生上に多く關する由よて這次熊本縣下肥後弘鹿川と
通視の都合より尤も該川の屬する水の爲め人民の災害
ふ徴ること少なうらざる旨ハ同縣令より上申の處もあり
て右通視の上ハ川筋傍の散策又着手するとなれば

従ヒ一家事ヲ苦役ト方向ナ定ルキハ生計モ亦決シテ難キ
ニ非ズ心身ノ素質ヲ論スレバ固ヨリ他三民ノ上ニ位スル

○代理 玉乃太吉院長の商事學院へ出席する代理を見附
事務局長を命ぜられた。